北海道

◇ 札幌支局 ◇
札幌市北区北7条西2丁目6番37山京ビル405号
☎011(726)8908
FAX011(726)8909

登別ガス協組

外勤と内勤を分離

新型コロナ対策で行動計画

登別ガス協同組合（本所・登別市、斎藤正史理事長）が昨年度までにまとめたBCPに基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じている。外部からの感染を防ぐため、職員を外勤、内勤の2チームに分け、直接的な接触を完全に断つなど、具体的な行動計画を新たに設け運用している。

内勤チームのみの事務所内

新型コロナウイルス感染防止へ向けた行動計画は3月23日から実施している。感染予防と拡大防止のため職員が一カ所に集まらないようにするため、業務部の佐々木宏樹部長をはじめとする6人が外勤、桜井勇気業務課長ら5人が内勤と、業務に応じて二つにチーム分けした。

外勤チームは登別市内のコミュニティーガスガス団地13カ所、特蔵施設40カ所など顧客2千件超に対する法定点検に加え、依頼のあった工事については自宅から直接現場に向かい、作業を終えるごとに事務所に報告して帰宅する。

この間、内勤チームとは、通信アプリを活用しリアルタイムに進捗状況を逐次報告。事故が発生した場合も内勤チームの指示により、アプリを介して一番現場に近い職員が急行する仕組みだ。

接触を完全に断つための具体策として、外勤チームは事務所への立ち入りを完全に禁止。一方の内勤チームも機材が保管される倉庫には入るのを禁止する措置を敷く。

さらに全職員に対しては出勤前の検温や海外への渡航禁止、不要不急の出張の自粛などを課した。来訪者もマスク着用に加え、事務所の玄関に備え付けのアルコールでの除菌を義務付けた。

こうした対応は、顧客に周知済み。これまで通り、外勤チームが工事や保安を担っているため問い合わせなどは入っていないという。

斎藤理事長は行動計画について「安定供給、そして顧客、職員を守るための必要な措置」と説明する。

今回の行動計画は、2009年に新型インフルエンザがわが国で大流行した際、組合から感染者が出た場合や顧客が感染者だった場合の対応を定めた対応計画をもとに、BCPを組み合わせた内容だ。

当初の予定では3月31日でいったん終了する予定だったが、隣接する室蘭市で30日に感染者が出たため延長を決めた。今後は状況を見ながら1週間ごとに議論し、延長するかどうかを決める。

東北

◇ 仙台支局 ◇
仙台市青葉区本町1丁目2-20
KDX仙台ビル3階
☎022(227)0685
FAX022(224)7485

新型コロナ

各社が業務に制限

東北業界　会合や顧客訪問自粛

先行き見えず長期化に備え

新型コロナウイルスの影響で東北業界でも2月末から、研修会や展示会、会議などの催しが中止・延期され、販売事業者の多くは配送や点検など最低限必要な用件以外では消費者先の訪問を自粛している。いつまでこの状態が続くか先行きが見通せない。3日時点の各事業者の感染予防策や感染者が増加した場合への備え、消費者への対応などについてまとめた。

新型コロナ対応

社内での感染予防のため各事業者とも従業員に手指消毒、マスク着用、手洗い徹底、換気励行の呼びかけを行っている。机を離したり、空間除菌商品を各所に置いたり、「4人以上の会議禁止」の措置をとっているところもある。

各事業者とも従業員に対し出張や会合への参加自粛を要請している。カメイは「自粛」だったのが3月30日からは「禁止」になった。

そのカメイは、在宅勤務などテレワークをしなければならなくなったときは、社内システムにつなげられるモバイル端末を社員に配布することを予定している。支店によっては、社員の勤務場所を分散させることを検討しているという。ミツウロコヴェッセル東北は全面的に在宅勤務をしなければならなくなったときに備え、一部の社員が試験的に在宅勤務している。

盛岡ガス燃料では、学校の休校措置で子供を家に1人で置いておけないという検針作業員に対しては、車に子供を同乗させて業務を行うことを許可している。

取引先などに訪問を遠慮するよう呼びかけているところも少なくない。できるだけ電話やメールに加え、事務所の玄関に備え付けのアルコールでの除菌を義務付けた。

こうした対応は、顧客に周知済み。これまで通り、外勤チームが工事や保安を担っているため問い合わせなどは入っていないという。

斎藤理事長は行動計画について「安定供給、そして顧客、職員を守るための必要な措置」と説明する。

今回の行動計画は、2009年に新型インフルエンザがわが国で大流行した際、組合から感染者が出た場合や顧客が感染者だった場合の対応を定めた対応計画をもとに、BCPを組み合わせた内容だ。

当初の予定では3月31日でいったん終了する予定だったが、隣接する室蘭市で30日に感染者が出たため延長を決めた。今後は状況を見ながら1週間ごとに議論し、延長するかどうかを決める。

道内事故

19年は5件減の17件

監督部まとめ　漏洩火災は3件

北海道産業保安監督部は2019年に発生したLPガス事故の発生状況をまとめた。昨年は前年より5件減少の計17件（喪失・盗難除く）の事故が発生、このうち雪害による事故は3件だった。

事故の内訳は漏洩が14件、漏洩火災が3件。雪害による事故は昨年2月、札幌市で発生したもので供給設備周辺に堆積した雪の重みでホースに亀裂が生じ漏洩、また夕張市、浦河町で同月に発生した雪害由来の事故は屋根から落下した雪庇や氷がメーターを直撃し漏洩などとなった。

漏洩から火災となった事故は、11月に札幌市でビルトインこんろに着火した際、大きな音がしたが異常がなかった。しかし、約10分後に白煙がこんろから上がったため消火したもの。原因はガスのコントロールユニット部分のOリング劣化と判明している。

函館市で発生したのはこんろを清掃した際、ホースを接続した状態で移動したことから、接手の差し込みがずれたため漏洩火災が発生したもの。

北の現場から

まずコミュニケーション

中本大輔・札幌アポロ販売部営業課長代理（札幌市）

1日付で本社販売部に異動となった。これまで勤務したグループ会社のアポロエナジー新琴似店では、一般家庭を中心とした販売施策を展開してきた。

しかし、これからは法人に対する提案営業が主な仕事となる。

「法人営業は初めてではないが、まだまだ未知の部分も楽しみながら仕事をしていきたい」。こう話す表情には不安はない。上司である西飯剛泰課長も「期待しかしていない」と話すように、新琴似店の実績を地道な努力で積み上げてきた手腕を高く評価する。

企画力にも注目が集まる。同店が実施する毎年秋の展示会は機器メーカーを巻き込み社員による調理コンテストを実施。展示会を盛り上げながら売り上げに結びつく結果を残してきた。

2013年のアストモスセキュリティーサービストークコンテストでは、札幌アポロから3人目となる全国優勝を飾った。

そのため、社内の歴代入賞者で構成し、コンテスト出場者をサポートする事務局の主要メンバーとして、職務をこなす傍ら、後輩の育成に尽力していく考えだ。

「練習したからといって、即ビジネスには結びつかない。でも、コミュニケーションがとれるようになる」と持論を口にする。

着任早々、あいさつ回りで顧客を訪問する日々を送っている。かつて身に着けた高いコミュニケーション能力から、早くも溶け込みつつある。

「今は法人営業をしっかりと自分のものにするため、足元を固めていく時期だと考えている」と語るように、熱意と培ってきた実行力が、新天地でどんな化学反応を見せるのか注目だ。

答を出すことを急ぐより、顔を覚えてもらい、まずは世間話からという中本流は立ち位置が変わっても健在だ。

新型コロナウイルスの蔓延から、以前のような訪問営業が北海道市場でも難しくなりつつある。

「厳しいのは各社とも同じ。重要なのは少ない好機に、わが社として最大限の提案をきっちりと示せるかどうか」

パロマ東北

紙上版フェア開催

受注景品にご当地グルメも

パロマ東北支店（佐藤道素支店長）は、新型コロナウイルスの影響で恒例の「パロマフェア」の開催を見送ることから、それに代わる「紙上版2020パロマフェア」＝写真＝を今月から開始した。

事業者向け展示会のパロマフェアでは、会場で新商品や一押し商品を紹介、受注に応じて、来場事業者に景品を贈っているが、「紙上版」でも同様に対象商品の受注に応じて事業者に景品を贈る。

対象商品はエコジョーズやビルトインこんろ、風呂給湯機やテーブルこんろ、炊飯器など。4月リニューアル発売のビルトインこんろ「クレア」も入っている。

クレアは、別売の専用タブレットとスマートフォンを連携させることで、外出先から点火、消火の履歴が分かる「最終履歴確認機能」を初めて搭載した。

受注期間は4月1日～5月20日。東北支店では、通常景品のほか、「うまいものフェア」と銘打って全国各地の48のご当地グルメを景品に加えた。

福島県協

昨年度キャンペ1901台

衣類乾燥機やハイブリッド最新機器が伸び

福島県LPガス協会（小西正光会長）は昨年度の「ライフパートナーキャンペーン」の結果をまとめた。参加事業者は昨年9～今年1月までの5カ月間で、合計ガス器具1901台を販売した。

ガス器具購入者に景品をプレゼントすると呼びかけて実施したキャンペーン。昨年度は3千円のクオカードを毎月100人にプレゼントした。

最も販売台数が多かったのはSiセンサーコンロで746台だった。エコジョーズは161台、ガスファンヒーターは43台だった。前年度と比べガス衣類乾燥機は33台から53台に、ハイブリッド給湯器も29台から65台に増えた。

山田文雄氏

（やまだ・ふみお＝元北海道エナジティック会長）3日午前10時45分、膀胱がんのため死去。77歳。告別式は7日、札幌市のベルコ大谷地シティーホールで、近親者のみで行った。

6日に行った通夜は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、午後4時から2時間、一般向けの焼香台を設けた。

喪主は妻美代子（みよこ）さん。葬儀委員長は鉢呂喜一・北海道エナジティック社長。

山田氏は1968年、北海道エナジティックの前身、札幌石炭に入社。99年専務、2001～12年社長、12～15年会長。また、北海道LPガス協会で多くの要職に就き、07～14年まで副会長を務めた。

初期導入費 0円
月額固定費 0円～!
ガス料金の回収業務ストレスを0に
ほぼゼロ
未回収保証 100%
業務コスト DOWN
コンビニ決済をまるごと代行する 後払いドットコム 安心コンビニ決済 for サービス業
東証一部上場「(株)スクロール」グループ企業
株式会社キャッチボール
https://www.service-atobarai.com/
後払いドットコム サービス業 検索
0120-667-690（年末年始を除く 9:00-18:00）

火気との隔壁板
セーフティーパネル
液化石油ガス法 第18条対応商品
日本製
マット付有り 腐食防止
傾斜もOK 傾斜調整角度5°
ボンベ交換ラクラク 配送員の人気抜群！
強風対策も万全 振れ止め、あおり止め金具でしっかり固定
左右兼用タイプ 「シンプルなデザイン」に
すきまプレートを採用 ガス管横引、壁差もOK
Ⅰ型、L型ともパネルカラー ナチュラルグレー（半艶）もあります
※写真は50K容器Ⅰ型（SPI-50）
※写真は20K容器Ⅰ型（SPI-20M）
※写真は50K容器L型（SPL-50）
※写真は20K容器L型（SPL-20M）

	型式	標準価格	梱包単位
20K容器（20K×2本用）	SPI-20	¥12,800	2
	SPI-20M	¥21,800	2
	SPL-20	¥22,800	2
	SPL-20M	¥29,800	1
30K容器（30K×2本用）	SPI-30	¥16,800	2
	SPI-30M	¥22,800	2
	SPL-30	¥29,800	2
	SPL-30M	¥36,800	1
50K容器（50K×2本用）	SPI-50	¥17,800	2
	SPI-50M	¥24,800	1
	SPL-50	¥33,800	1
	SPL-50M	¥38,800	1

■お問い合わせ・代理店（株）桂精機製作所・I・T・O（株）　製造元 新しい常識を創造する 株式会社ホームハイテック　TEL.072-957-4777 FAX.072-957-4778 http://www.home-hightec.com

COSMOS
無線通信機能内蔵で見た目スッキリ、取付けカンタン!
ガス警報器とマイコンメータを無線連動、万一のガス漏れの際もガス供給を自動で遮断します。
ウーウー ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか
ガス漏れを検知
マイコンメータでガスを遮断
家庭用 LPガス用 無線式
ガス警報器・マイコンメータ遮断用無線装置セット XLR-61
ガス警報器 XL-691
マイコンメータ遮断用無線装置 RM-691
複合型ガス警報器のマイコンメータ連動には…
快適環境おしらせ® 無線式 LPガス用
ガス・CO警報器 快適ウォッチ® XC-791
LPガス検知・警報部
快適環境おしらせ CO検知部
※マイコンメータ連動には、「マイコンメータ遮断用無線装置 RM-691」が必要です。
新コスモス電機株式会社
本社 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 TEL(06)6308-3155
www.new-cosmos.co.jp
東日本営業部
東京 TEL(03)5403-2706
札幌営業所 TEL(011)231-1101
仙台営業所 TEL(022)295-6061
新潟営業所 TEL(025)365-1390
静岡営業所 TEL(054)255-1901
西日本営業部
関西 TEL(06)6308-3155
中部 TEL(052)951-2650
北陸営業所 TEL(076)234-5611
岡山営業所 TEL(086)435-5087
広島営業所 TEL(082)568-2800
九州営業所 TEL(092)431-1881